

令和5年度地球温暖化防止活動推進員活動支援事業普及啓発活動費の運用について

令和5年度地球温暖化防止活動推進員活動支援事業普及啓発活動費交付要項第12条の規定に基づき、令和5年度地球温暖化防止活動推進員活動支援事業普及啓発活動費の運用について、以下のとおり定める。

1 対象経費

要項第2条第2項の普及啓発活動費交付対象事業の経費の詳細は以下のとおり

経費区分	詳細
講師謝金	推進員が主催するフォーラム等に係る外部講師へ支払う謝金 ※対象外：推進員に対する謝金
会場賃借料	推進員が主催するフォーラム等に係る会場の使用料
機材使用料	推進員が主催するフォーラム等に係る機材（マイク、スクリーン等）の使用料
材料・消耗品費	推進員が主催するフォーラム等または環境展等への出展に係る材料・消耗品の購入費（例：模造紙、付箋等） ※対象外：ホッチキス、はさみ、プリンタインク等、流用可能な文具等。 ただし、参加者1人当たりの材料費の上限は300円。
印刷製本費	推進員が主催するフォーラム等または環境展等への出展に係るチラシ作成費、資料等のコピー代等
送料	推進員が主催するフォーラム等に係る案内状・資料等の郵送料、宅配料
その他	・環境展等への出展料 ※協賛金は対象外 ・推進員が主催するフォーラム等に係る参加者の保険料 以下は対象外とする ・飲食費（エコクッキングの材料も含む） ・備品購入費（スタッフジャンパー・作業服等の衣類、のぼり旗等） ・配布品（来場者・参加者やアンケート回答者等へ配るノベルティグッズ等） ・交通費

上記以外については、センターまでお問い合わせください。

2 普及啓発活動費交付申請方法

要項第3条の申請にあたっては、一つの事業に対して一申請とします。

年間を通した事業については、前期と後期に分けて申請してください。

個人で申請する場合は申請者本人が、グループで申請する場合は代表者がセンターに申請書を持参、または送付することとする。

※グループ構成届出書に年間計画書を添付し、令和5年4月17日から令和5年4月24日までにセンター長あて提出すること。ただし、令和5年度に新たに委嘱された推進員については、推進員会議（5/15）開催後、グループ構成届出書への追加及び新規に結成したグループ申請を5月18日（木）（当日消印有効）まで受け付ける。

3 申請および支払

(1) 交付申請（要項第3条）

前期、後期の受付期間における申請については同着扱いとする。申請総額が各期の予算額に達したときには、予算額を申請額に応じて按分した額を交付予定額とする。

なお、各期の予算額は県と県センターが協議により定める。

(2) 実績報告書（要項第8条）

- ・購入した材料、消耗品が分かる写真を添付すること
 - ・参加したグループ構成員の集合写真を添付すること
 - ・実際に活動している様子がわかる写真を添付すること
- } データでの提出を
可とする
- ・普及啓発活動費で作成したチラシや当日配布した資料を添付すること
 - ・アンケート調査等を実施した場合は、結果を添付すること
 - ・領収書は、原本を提出すること
 - ・領収書の宛名は、グループ名またはその代表者名とすること
 - ・決算書には、額の内訳（個数、単価等）及び合計金額、参加者1人当たりの材料費及び材料費の内訳を明記すること

<申請が認められるかどうかについての事例>

- ・個人又はグループでの申請は、1人当たり年2万円となります。

グループ申請の場合は、申請グループの人数×2万円が年間の申請総額上限となります。

また、1回の活動申請上限は6万円です。

- ・個人とグループとのダブル申請は、認められません（ケース7、8）。

	ケース	分類		申請可否	理由
		個人	グループ		
1	個人として1回で2万円申請	✓		○	・個人かグループかどちらかのみ申請可能。 ・一人2万円/年まで申請可能。
2	個人として2回以上に分けて合計2万円を申請	✓		○	・個人かグループかどちらかのみ申請可能。 ・一人2万円/年まで申請可能。
3	個人として前期2万円、後期2万円の合計4万円を申請	✓		×	・一人当たり年2万円まで申請可能。 →1回の申請は2万円未満だが、合計が2万円を超えている。この場合、後期の申請は認められない。
4	グループ（3人）として1回で6万円申請		✓	○	・グループで申請する場合、所属する推進員の数×2万円まで申請が可能。 →この場合、3人×2万円＝6万円まで申請可能
5	グループ（3人）として前期4万円、後期2万円を申請		✓	○	・グループで申請する場合、所属する推進員の数×2万円まで申請が可能。 →この場合、3人×2万円＝6万円まで申請可能
6	グループ（5人）として1回で10万円を申請		✓	×	・グループで申請する場合、所属する推進員の数×2万円まで申請が可能。ただし、1回の活

					<p>動申請上限は6万円までとなる。</p> <p>→この場合、グループの年間申請総額は10万円だが、1回の活動申請上限が6万円のため、申請は認められない。</p>
7	グループ(A氏, B氏, C氏の3人)として6万円申請, かつA氏が個人として2万円申請	✓	✓	×	<p>・個人かグループかどちらかのみ申請可能。</p> <p>→この場合、A氏が、個人とグループと両方で申請しているため認められない。</p>
8	グループ(A氏, B氏, C氏の3人)として4万円申請, かつA氏が2万円申請	✓	✓	×	<p>・個人かグループかどちらかのみ申請可能。</p> <p>→この場合、申請の合計額(4万円)はグループ申請の上限額(人数×2万円=6万円)以内だが、A氏が、個人とグループと両方で申請しているため認められない。</p>

【令和5年度スケジュール】

グループ構成届出書

- ・受付開始：令和5年4月17日（月）
- ・受付終了：令和5年4月24日（月）（郵送の場合は4月24日消印有効）
- ・年間計画書を添付すること。

※ただし、令和5年度委嘱の新任推進員については、推進員会議（5/15）開催後、グループ構成届書への追加及び新規に結成したグループの申請を5月18日（木）（当日消印有効）まで受け付ける。

前期

- ・対象：令和5年6月1日（木）～令和5年9月30日（土）実施事業
- ・受付開始：5月16日（火）
- ・受付終了：5月23日（火）（郵送の場合は5月23日消印有効）

※申請総額が前期の予算額に達したときでも、受付期間内は申請を受理する。

後期

- ・対象：令和5年10月1日（日）～令和6年1月31日（水）実施事業
- ・受付開始：9月1日（金）
- ・受付終了：9月8日（金）（郵送の場合は9月8日消印有効）

※申請総額が後期の予算額に達したときでも、受付期間内は申請を受理する。